

家探し・引越し物語概要

<ディテール>

・家族は6人。

父；PM 本人。農業にあこがれる。全国に支店がある会社員50歳。

母；首都圏中心の会社務めの47歳。

子供；2名（上は高校3年生の男子。下は中学2の女子。）

・妻の夢であるカフェ開業の店舗候補兼、子供の通学事情が両立する住む家探しをする。

・加えて、荷物が多いうえに、グランドピアノ、車とバイクを一手に引き受けて貰える引っ越し業者が必要

・将来は、持ち家を買う事を考えている為、引越先の賃貸住宅の場所は、持ち家候補地として検討したい

<シナリオ>

東京から名古屋への新しい旅立ち

一家四人、山田家は東京の喧騒を離れ、名古屋の静かな街角へと新生活を求めて旅立つことにしました。父の新しい仕事、母の夢だったカフェ開業、そして子供たちの新しい学校生活。それぞれの希望を胸に、彼らは大きな決断をしました。

第1章: 決断

山田太郎は、東京での忙しいビジネスライフに疲れを感じていました。ある日、彼は名古屋での新しい仕事のオファーを受け取ります。家族会議の末、山田家は新しい冒険に向けて一歩を踏み出すことを決めました。

第2章: 準備

引っ越しの準備は大変でしたが、家族の絆はそれを乗り越える力となりました。荷造りしながら、それぞれが東京での思い出を語り合い、笑い、時には涙することもありました。

第3章: 旅立ち

ついに引っ越しの日がやってきました。山田家は、愛着のある家を後にし、新幹線に乗り込みました。窓の外に広がる風景が変わるにつれ、彼らの心も新しい未来に向けて動き出していました。

第4章: 新生活

名古屋に到着した山田家を待っていたのは、温かい歓迎と新鮮な空気でした。新しい家は海

が見える素敵な場所にあり、子供たちは広い庭で遊ぶのが楽しみでした。母は近所にカフェを開く計画を立て、父は新しい職場での挑戦に胸を躍らせていました。

第5章: 名古屋での日々

日々は穏やかに流れ、山田家は名古屋の生活にすっかり馴染みました。子供たちは新しい友達を作り、学校生活を楽しんでいます。母のカフェは地元の人々に愛され、父は仕事で大きな成果を上げています。

エピローグ

山田家の名古屋での生活は、新しい出会いと経験に満ちていました。彼らは東京での生活を懐かしむこともありますが、名古屋での新しい日々が彼らにとってかけがえのないものとなっていくます。